

令和9年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校
入学者選抜実施大要

岡山県教育委員会

1 選抜の方針

入学者の選抜は、中学校又は中等教育学校の校長が行う。選抜に当たっては、小学校若しくはこれに準ずる学校又は義務教育学校の前期課程（以下「小学校等」という。）の校長から提出される調査書、適性検査及び面接の結果を資料として、志願者の適性を総合的に判断する。

2 適性検査及び面接

(1) 適性検査

思考力や思考過程、判断力、表現力など、小学校等の教育において身に付けた総合的な力をみるため、次のア、イの検査を行う。いずれの適性検査も、各中学校及び中等教育学校に共通する内容とし、県教育委員会において作成する。

ア 適性検査Ⅰ 身のまわりの事象や自然の現象等を題材としたもの

イ 適性検査Ⅱ 日常生活や社会的事象に関する文章や資料等を題材としたもの

(2) 面接

志願者の意欲や適性等を多面的にみるため、集団面接を行う。

3 募集定員

県立岡山操山中学校	105 名
県立倉敷天城中学校	105 名
県立津山中学校	70 名
県立岡山大安寺中等教育学校	140 名

4 日 程

出願の期間 令和8年11月25日(水)から11月27日(金)まで

適性検査・面接 令和9年1月9日(土)

合格者の発表 令和9年1月22日(金)までに受検者全員に選抜結果を通知

5 出 願

(1) 県立中学校及び中等教育学校の学区は全県である。

(2) 志願者は、県立中学校及び中等教育学校のうち1校のみに出願することができる。

6 そ の 他

法令及びこの実施大要に定めるもののほか、必要な事項は、令和9年度岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校入学者選抜実施要項で定める。